

以下、本文-----

**研究課題名：**当科で経験した TOVS (Transoral Videolaryngoscopic Surgery)症例について

## 1. 研究の対象

平成 25 年 1 月 1 日から令和 2 年 12 月 31 日までに当院にて経口腔的に切除した咽喉頭癌の患者。

## 2. 研究期間

倫理審査委員会承認日～令和 4 年 3 月 31 日

## 3. 研究目的・方法

頭頸部悪性腫瘍の手術は解剖学的な観点から審美性、機能性に対する侵襲が大きく、再建手術等も必要となることが多くあります。一方、審美性、機能性温存を目的とした放射線化学療法も時にその晩期障害で苦しむこともあります。そのため T1、T2 等の早期癌(咽頭癌、喉頭癌)に対し、経口腔的な手術にて治療を行うことが多くなってきました。本試験は負担の少ない経口腔的な手術を受けた患者の現状をカルテ情報から確認します。

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、原発部位、TNM 分類、ステージ、飲酒、喫煙、病理結果、再発の有無、後治療の有無、予後等

## 5. 二次利用

本研究で得られた情報を別の新たな研究に利用する可能性があります。その場合は改めて、倫理審査委員会で承認された後、実施します。

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

琉球大学病院 耳鼻咽喉科

沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地

研究責任者：鈴木幹男

研究分担者：金城秀俊

Tel: 098-895-1183

Fax: 098-895-1481

-----以上